

第6回BeLive 探究活動ブラッシュアップイベント

取組んでいる探究活動を完成に近づけよう!! プレゼンテーション能力UPの参考に!!



イベント内容

1

高校生による紹介発表

今取組んでいるSDGs・探究活動の取組について発表していただきます。有識者の方よりプレゼンテーションについてのアドバイスをいただけます。

2

高校生・教育関係者・企業によるディスカッション

生徒の皆さんは自分たちが今取組んでいるSDGs・探究活動のまとめについてグループディスカッションを行い教育関係者・企業・団体担当者からヒントやアドバイスをいただくことができます。企業の方は高校生の活動を知ることで新たな視点や気づきを得ることができます。

タイムスケジュール

| | | |
|------------------------------------|---------------------|------------------------------------|
| 13:30~ 開会挨拶 | BeLive実行委員長 梶谷 俊介 氏 | 16:05~ 高校生・教育関係者・企業によるディスカッション【3部】 |
| 13:40~ 高校生による紹介発表 | | 16:40~ アンケート |
| 14:50~ 休憩 | | 16:55~ 閉会挨拶 BeLive実行委員会 室 貴由輝 氏 |
| 14:55~ 高校生・教育関係者・企業によるディスカッション【1部】 | | 17:00~ フリー交流 |
| 15:30~ 高校生・教育関係者・企業によるディスカッション【2部】 | | 18:00~ 懇親会 |

BeLive

主催・運営：BeLive実行委員会／共催：一般社団法人岡山経済同友会

〔問い合わせ先〕 〒700-0942 岡山市南区豊成3-18-7 (株) iプランニングKOHWA内
BeLive実行委員会 事務局：担当 中谷・吉原 TEL：086-264-5888 FAX：086-262-1525
WEB：<https://www.kwp.co.jp/belive/> E-mail：belive@kwp.co.jp



企業紹介

団体名(企業・団体) **てごうったて**



担当者：平田 英之
部署名：
E-mail : tego.uttate@gmail.com
電話番号 : 070-8566-6450

企業概要

農業をベースに、農産物を使った商品開発・特産品のPR（6次産業化、農商工連携）、中山間地域の活性化、農業と福祉の連携（農福連携）のお手伝いをしています。

SDGs取組のきっかけ

もともと新規就農者の支援や農産物の生産振興に携わっていました。農業自体がSDGsの中心的な役割を果たしていると思っています。

SDGs取組内容

「SDGs」を意識して取り組んでいるとはいえないのですが、農業者が生産(1次産業)・加工(2次産業)・販売(3次産業)を組み合わせる6次産業化の相談対応やアドバイス、農福連携を進めるための調査、地域の担い手確保対策の支援を行っています。

SDGs取組について現在の課題

「食料の安定生産」を担う農業は、SDGsの中でも大切な取り組みだと思っています。抜本的な対策が難しいなかで、「自分のやっていることがどのくらい役に立っているのだろう。」と疑問に思うことが課題です。

中学生・高校生に対するサポート内容

電話対応／打ち合わせ・相談

団体名(企業・団体)

岡山ダイハツ販売株式会社



担当者：杉野 和宏
部署名：SDGs地域とつながるプロジェクト
E-mail : sugino@okym.daihatsu-dlr.co.jp
電話番号 : 080-6262-3607

企業概要

1958年から67年間、県内13店舗と4事業所の他認定協力店121店で、ダイハツ車の販売整備を主として「地域の身近な足」となるべく、さまざまな地域課題の解消に向けた活動をおこなっています。

SDGs取組のきっかけ

2015年よりCSRとして「地域とつながる活動」を開始。2020年からはより活動を発展させ『未来のために、より軽やかな岡山へ。』をスローガンにSDGsの取組みとして地域に寄り添うべく活動しています。

SDGs取組内容

1.環境へ 2.地域社会へ 3.モビリティライフへ 4.働き方へ の4つの取組みを軸に、地域とつながる活動として『つながる農業』『地域スポーツ支援』『マルシェ運営』『デマンド交通サービス チョイソコ運営』『カーシェア』『小型モビリティ普及活動』『しょうがい者共生社会実現に向けた取り組み』など、様々な活動をおこなっています。

SDGs取組について現在の課題

会社を挙げて5年間活動をしてきましたが、SDGsの取組みが社員一人一人の自分事になるまでに至っていない。

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問（セミナー）／電話対応／打ち合わせ・相談／伴走支援
その他：岡山ダイハツが行っているSDGs活動と一緒に体験するなど、ご相談に応じて対応いたします。

団体名(企業・団体) 株式会社山陽新聞社



担当者: 太田 知二
部署名: 教育サポートセンター
E-mail: kirisuta@sanyonews.jp
電話番号: 086-803-8075

企業概要

岡山エリアのメディアとして1879(明治12)年に創刊しました。「地域とともに」を基本理念に、新聞発行やイベント事業などを行っています。

SDGs取組のきっかけ

世界の報道機関の枠組み「SDGsメディア・コンパクト」に2022年、加盟しました。それまでも報道を通じて地域の発展や再生を目指してきましたが、加盟を機に新たな取り組みも始めています。

SDGs取組内容

地域の課題解決や魅力創出に向けた「吉備の環(わ)プロジェクト」を2021年秋から展開しています。住んでいる人の声を基に、一緒になって解決策を考え、サポートするスタイルを取っています。教育部門では、新聞を活用した学習支援サイト「キミスタ」を2024年度にリリース。教室と社会をつなぐ「窓」として、メディアリテラシーや文章の書き方などの講義も行っています。

SDGs取組について現在の課題

若い世代を中心に、新聞自体の認知度が低くなっています。情報について講義をすると驚かれることが多く、真偽が定かでないインターネット上の情報との違いをどのように伝えていくか、待ったなしの課題ととらえています。

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問(セミナー)／電話対応／打ち合わせ・相談／技術提供

団体名(企業・団体) 株式会社大本組



担当者: 先川 浩次
部署名: 管理本部人事部
E-mail: sakikawa@gw.ohmoto.co.jp
電話番号: 086-227-5150

企業概要

当社は創業118年の総合建設会社です。国内で土木、建築事業に取り組み、『技術と信用』を大切に積み重ねてきました。長きにわたる健全経営(自己資本比率72.0%)、何より情熱あふれる人財を誇ります。

SDGs取組のきっかけ

社会貢献性の強い建設事業を永く営むなかで、顧客をはじめとするステークホルダーからの、企業活動に対する社会的責任への関心が急速に高まり、企業価値向上の必要性を強く感じたことがきっかけです。

SDGs取組内容

経営理念体系に基づいて、E・S・G各面でマテリアリティを設定し、様々な取り組みを実施しています。現在は気候変動への対策、暮らしを守る防災・減災インフラの整備、人的資本経営の推進などに重点をおき、SDGsのターゲットに関連づけて具体的な施策を推進しています。「想いを築き、幸せを創造する」企業でありつづけるべく、引き続き取り組みの進化と深化を目指してまいります。

SDGs取組について現在の課題

SDGsの取組とビジネスとが上手く両立できない分野もあり、そこでは活動の推進に理解が得られにくい面もあります。また本業の付録的な感覚も未だにあり、人材や資金拠出の優先順位が低くなることもあります。まだまだ企業内の意識を向上させていく余地はあるように感じています。

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問(セミナー)

企業紹介

団体名(企業・団体)

株式会社まつもとコーポレーション

対応窓口

担当者：越智 大樹
部署名：管理部
E-mail : info@matsu-co.com
電話番号：086-230-1155

企業概要

当社は岡山市に本社を構える総合建設企業で、今年創業110周年を迎えました。建築・土木・設計の各分野において、文化財の保存から工場・倉庫の建設まで幅広く手がけています。

SDGs取組のきっかけ

当社事業（建物の建設や、アスファルトプラントの稼働）においては、多量のCO₂を排出します。2015年の創業100年を契機に、環境負荷を与えていた地域社会への恩返しを目指し、取組みを始めました。

SDGs取組内容

- 歴史的文化財の保存改修（吉備津神社・岡山城・金山寺・香川県本島笠島地区他）
- 環境配慮型アスファルトプラントの導入（2026年春完成予定）

SDGs取組について現在の課題

- 産学官などSDGsに関する連携が弱い
- SDGs取り組みの社外への発信
- ブランディングへの活用方法

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／打ち合わせ・相談

団体名(企業・団体)

株式会社トヨタレンタリース岡山

対応窓口

担当者：河原 隆史
部署名：リース部
E-mail : t-kawahara@r-toyota-oka.co.jp
電話番号：086-246-5878

企業概要

弊社はレンタカーやカーリース・カーシェアと、さまざまな車の使い方を提案・提供している企業です。資本金1,000万円、従業員190名、岡山県内に10店舗展開しています。

SDGs取組のきっかけ

レンタカーという商品自体が、車をリサイクル（再商品化）している為、SDGsと密接につながっています。社内でプロジェクトを立ち上げたことが取組のきっかけです

SDGs取組内容

企業向けに、使用している車の保有台数の最適化提案や、ハイブリッド車やEV車をお勧めすることによるカーボンニュートラルへの貢献を行っています。また、社員向けの健康に関する取組として、マラソン大会やウォーキングイベントの紹介や参加費の補助などを行っています。地域に向けては、見守り活動や植林・清掃活動などへの積極参加を行っています。

SDGs取組について現在の課題

取組みに興味をもってもらえる仲間を増やしていきたい。

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／電話対応／打ち合わせ・相談

団体名(企業・団体)

合同会社和氣始あい

対応窓口

担当者：藤井 雄唯
部署名：
E-mail : yutathemansion@gmail.com
電話番号：080-3587-4853

企業概要

岡山県の豊かな自然の中で、化学肥料や農薬に頼らない自然栽培によるお米づくりを行っています。耕作が途絶えてしまった田んぼを一枚ずつ再生し、再び命を育む「田んぼ」へとよみがえらせる活動にも取り組んでいます。

SDGs取組のきっかけ

未来の環境に不安を感じ、できる事を模索していた。

SDGs取組内容

耕作放棄地を田んぼに戻す。人の手で自然環境を管理する。

SDGs取組について現在の課題

人手不足、高齢化

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問

団体名(企業・団体)

KSB瀬戸内海放送

対応窓口

担当者：笠原 慎太郎
部署名：デジタル事業ユニット
E-mail : tankyunet@ksb.co.jp
電話番号：087-864-5564

企業概要

岡山・香川を放送エリアとする放送局です。2020年4月にスタートした「高校生と見つける私たちのSDGs」という番組は、おかげさまで、高い視聴率をいただいております。この場を借りて、御礼申し上げます。

SDGs取組のきっかけ

上記番組は一回の収録に5時間を要します。収録の合間に、生徒さんや先生から「総探」のお話を聞くにつれ、番組だけでは解決できない課題がたくさんあることを知り、「探究ネット」を開発し、無料でご提供しています。

SDGs取組内容

探究ネットでは、「地域ニュースから社会課題を5W1Hで考えるプログラム」「番組映像からマインドマップを使って、自分の興味関心のキーワードを見つけるプログラム」が、NPO法人だっぴ様と開発したワークシート付で提供されています。この他「地図やキーワードから地域企業を検索するシステム」「企業訪問する前の練習に使える企業ロングムービー」なども提供しています。お申込みいただければ、無料でURLを提供します。

SDGs取組について現在の課題

2030年までに、どのような課題が解決され、どのような課題が残課題として残り、どのような新しい課題が現れるのか？そして2030年のその先に向かって、放送局として、何を守り、何を準備し、何を発展させていくべきなのかを現在、議論しています。先だっては、ある中学校で、探究ネットを使った「未来に向かってのある実験的な授業」を行わせていただき、大きな仮説を頂戴するなど、試行錯誤を繰り返す毎日を送っています。

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問（セミナー）

団体名(企業・団体)

服部興業株式会社

対応窓口

担当者：甲斐 明日香
部署名：総務部
E-mail : a-kai@hattori-k.co.jp
電話番号：086-293-2111

企業概要

1818年創業。建築土木資材の販売・施工、産業用燃料の卸売、ガソリンスタンド・コンビニエンスストア・コインランドリーの運営、車両販売、山林業など様々な分野で岡山の発展に陰ながら貢献しています。

SDGs取組のきっかけ

2018年の創業200周年を機に、地域と共に成長・発展していくために何ができるか考えていた中でSDGsに出会いました。毎年各部門で社員が話し合い、SDGs目標を定め、課題解決を目指しています。

SDGs取組内容

様々ある中の一つが、森林資源の活用です。森林の持つCO₂吸収や災害を防ぐ等の様々な働きを発揮させるために「伐って、使って、植えて、育てる」サイクルは重要です。当社では自社林の木材を搬出するだけでなく、カキ筏用材生産という木材の地産地消や新たな活用、植林や環境教育など森林の新たな価値創造と環境への貢献に取組んでいます。岡山大学と連携したDXも推進中。

SDGs取組について現在の課題

林業に興味を持つてくれる人材が少ないとこと、木材など森林資源の活用をより促進させるための施策など

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問（セミナー）／電話対応／打ち合わせ・相談／共同開発／伴走支援／技術提供

団体名(企業・団体)

株式会社中国銀行

対応窓口

担当者：池上 夏穂
部署名：地方創生SDGs推進部
E-mail : ikegami_kaho@chugin.co.jp
電話番号：086-234-6351

企業概要

「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」を経営理念に掲げ、岡山県を中心とする東瀬戸内経済圏を基盤に営業を展開しています。

SDGs取組のきっかけ

環境問題や社会問題、少子高齢化が進行する中で、地域・社会の課題に向き合い、各地域の魅力を高め、活性化することが中国銀行の使命であり、その取組みはSDGsに通じるものであったため、取組みを展開しました。

SDGs取組内容

金融に関する専門分野の知識を生かした社会貢献活動として、小中高校生向けの職場体験や出張授業の実施、大学生向けの「ちゅうぎん金融知力講座」の開催など、長年にわたり学生向けの金融教育に取り組んでいます。2024年度からは、地域企業や仕事への理解を目的とする小学生向けの「ちゅうぎん☆キッズドリーミースクール」を地域企業・大学と共同で開催しました。

SDGs取組について現在の課題

地域金融機関として、より多くの関係者やパートナーを増やし、支援をおこないながら、地域の未来を創っていくことが中国銀行の役割であり課題です。

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問（セミナー）

団体名(企業・団体) 岡山トヨタ自動車株式会社



担当者: 金谷 彩
部署名: 営業本部営業統括室教育・店舗企画グループ
E-mail: akanadani@okayamatoyota.com
電話番号: 080-5015-2260

企業概要

岡山の地に創業し、皆様に支えられ今年80周年を迎えました。自動車販売、自動車点検・整備などをしています。地域の皆様と共に創の環を広げるべく、自動車販売にとどまらず、様々な活動を行っています。

SDGs取組のきっかけ

自動車はCO₂を排出します。だからこそわたしたちは、SDGsが世の中で大きく取り上げられる前から、「地球にいいこと」として、社員ひとりひとりが「COOLCHOICE宣言」をし、実行しています。

SDGs取組内容

環境負荷低減に向けた取組（エコカーの推進）・岡山県交通事故死亡ゼロ社会に貢献する・違う価値観を認め合い補い合い成長できる職場づくり・COOLCHOICE宣言の実行・岡山トヨタの資源を活用した課題解決のお手伝い（ショールームでの講座開催、季刊誌コミュニケーションマガジンの発刊、里海活動への参加、モリンガ商品の応援、移動の自由etc...）・岡山トヨタのファンづくり（みんなで地域を豊かにしよう！）

SDGs取組について現在の課題

社員全員への浸透、理解の不足

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／学校訪問（セミナー）／電話対応／打ち合わせ・相談／共同開発／伴走支援

団体名(企業・団体)

株式会社iプランニングKOHWA



担当者: 中谷 博之
部署名: クリエイティブ室IT部門
E-mail: info@kwp.co.jp
電話番号: 086-264-5888

企業概要

「幸せつくる 元気創造企業として、地域社会の発展に貢献する」の企業理念に基づき、地域社会や企業・団体様の課題解決に貢献する為に、クリエイターや印刷工場も完備し、様々なプランニングを行っております。

SDGs取組のきっかけ

企業理念より、SDGsに取組むことが地域の活性化や地域・社会の課題の解決の一助になると思い取組を始めました。

SDGs取組内容

SDGsの取組宣言の下に、SDGsの活動を通じて地域の課題・問題を見つけ出し、解決することで、安心・安全で住み続けられる岡山の実現に貢献することができるよう、SDGsゴール1～17の項目についてそれぞれ目標・取組を設定し取組んでいます。

SDGs取組について現在の課題

全社員への浸透、積極的な取組

中学生・高校生に対するサポート内容

会社訪問／電話対応／打ち合わせ・相談／共同開発

学校名／チーム名（テーマ）

1

岡山県立倉敷古城池高等学校／古城池看護

テーマ：高校生がつなぐ妊婦さんに優しい世界

小児科の看護師さんと助産院の助産師さんに話を聞いてマタニティマークをつけていないと特に妊娠初期は周りに理解されないという問題を知りました。これを知り2つの産婦人科でどのくらいの妊婦さんがマタニティマークをついているのかを調査してもらいその結果を見てもっとマタニティマークを付ける人が多くなってほしいそして妊婦さんを見かけたら自分たちは何ができるのかそのためには何をするべきなのかまとめる。

取組の悩み

提案したいものをどこに提案すればいいかわからない。

今後の展望

協力してくれた病院と学校に掲示してもらうマタニティマークについてのチラシやポスター発表、新聞づくりの準備

学校名／チーム名（テーマ）

2

岡山県立玉島高等学校／空中落下菌の生息場所と数、種類

テーマ：空中落下菌の生息場所と数、種類

学校のトイレや教室、下駄箱などの様々な場所の空中落下菌を寒天培地で採取して培養を行っています。培養した菌を、スライドガラスに取り、グラム染色をしています。その採取した菌を顕微鏡で観察し、種類や形を特定しています。そして、採取した菌が気温や湿度、天候などと関係を持っているのかを実験から求めたいと思っています。

取組の悩み

一つ一つの菌を顕微鏡で観察することに時間がかかりすぎてしまうこと。対照実験を行うときの、条件が難しいこと。染色に失敗するときがあること。

今後の展望

空中落下菌が生息する場所や気候などの条件を判明させたい。菌がなんの糖を好んで生息しているのかを調べたい。

学校名／チーム名（テーマ）

3

岡山県立玉島高等学校／米ぬかからバイオエタノール

テーマ：米ぬかからバイオエタノールを生成する

油脂分が酸化してしまった米ぬかに含まれているデンプンにコウジカビを加え、デンプンを分解し分解されてできた糖と酵母でバイオエタノールを生成する。

取組の悩み

蒸留以外でエタノールを取り出す方法がわからない

今後の展望

米ぬかから効率的にエタノールを生成する方法を探す

学校名／チーム名（テーマ）

4

岡山県立岡山南高等学校／フェイクニュースにまつわる授業づくり

テーマ：フェイクニュースにまつわる授業づくり

フェイクニュースに惑わされないように、私達が、ゲームを作ってそのゲームを授業を通して生徒が体験してもらうという取り組み

取組の悩み

ゲームの構想がうまくまとまりません。

今後の展望

今後、ゲームが完成したら実際に授業をしてみたいと考えています。

5

学校名／チーム名（テーマ）

岡山県立総社高等学校／“かわいそう”ではなく“尊敬”から始まる支援

テーマ：“かわいそう”ではなく“尊敬”から始まる支援

フィリピンや福島でのボランティアを通して、“かわいそう”という同情ではなく、“尊敬”から始まる支援の大切さに気づきました。看護師としても、患者さんを「弱い存在」としてではなく、一人の人として尊敬し、寄り添う看護をしたいと考えています。

取組の悩み

上手な発表の仕方やスライド構成

今後の展望

総合探求の発表で、自分の意見を上手く伝えるようになりたい

6

学校名／チーム名（テーマ）

岡山県立総社高等学校／女性が救命救急士になったあとの困難

テーマ：女性が救命救急士になったあとの困難

育児と仕事の両立

取組の悩み

分かりやすく伝えるためのスライド作りや話し方

今後の展望

分かりやすく伝えるようになりたい

7

学校名／チーム名（テーマ）

岡山県立玉島高等学校／PMS(月経前症候群)とホルモンの関係について

テーマ：PMS(月経前症候群)とホルモンの関係について

校内におけるPMSおよびホルモンに関する知識の現状を把握し、生活習慣との関連を明らかにすることを目的としてアンケート調査を実施する。今後は、アンケート結果の集計とポスター制作を並行して行い、調査結果を視覚的にまとめる予定である。

取組の悩み

アンケートの結果を収集してからどう進めていいのか方向性が定まらない。ただの調べ学習になってしまいそう。

今後の展望

今後は、どの生活習慣が特に影響しているのかのアンケートをもとに調べ、結果を啓発活動や保健教育に活かしたい。また、男女問わずPMSへの理解を深める。

8

学校名／チーム名（テーマ）

岡山龍谷高等学校／おかやまりゅうこくこうとうがっこう

テーマ：楽しく遊びながら学習できる古文の学習型カードゲーム

このカードゲームは国語の古文の単元で助動詞を覚えるために作成しました。覚えにくく苦手意識をもってしまう助動詞ですがこのカードゲームを使うことで遊びながら楽しく覚えることができます。このゲームを通して地域の苦労している学生を助けより良い地域連携を目指す架け橋のようなものにしていきたいです

取組の悩み

このゲームをもっと知ってもらうにはどうしたら良いのかもっとゲーム性を深めて楽しいものにしたい

今後の展望

実際に会社を設立して売っていきたい。いろいろな会社の人と話をして売るためにはどうしたら良いのかを聞きたい。もっと色々なコンテストやイベントに参加する。

学校名／チーム名（テーマ）

9

岡山県立玉島高等学校／松竹梅

テーマ：玉島地域の魅力発信

- ・玉島の各名所の魅力を詰めた漫画の制作
 - ・YouTube等SNSを使って魅力を発信するため、VTuberの制作
- 取組の悩み**
- ・デザイン案が似たり偏ったりになってしまふ
 - ・VTuber制作のための技術不足・SNS上で漫画を見ようと思わせることができるか
- 今後の展望**
- ・漫画の修正をして、1～2月にSNS上にて漫画の公開をする
 - ・今年中にVTuberのデザインを決定する

学校名／チーム名（テーマ）

10

清心女子高等学校／倉敷美観地区で誰もが移動しやすい観光を実現する方法

テーマ：倉敷美観地区で誰もが移動しやすい観光を実現する方法

倉敷美観地区は歴史的な町並みが魅力的な一方で、石畳や狭い通路が多く高齢者や障がいのある方にとって移動が難しいという課題がある。そこで私達は近距離モビリティーWHILLを活用し、町並みや景観の雰囲気を守りながら誰もが安全で快適に観光を楽しめる環境を整備することにより多くの人が訪れやすく楽しめるユニバーサルツーリズムの実現方法について探求している。

取組の悩み

美観地区でのフィールドワークではWHILLをどう活かして誰もが安心して楽しめる観光にするか景観を守りながら利便性も高めみんながつかいややすい環境を考えることが悩みになっている。

今後の展望

美観地区でのフィールドワークで課題を把握した上でWHILLの活用方法や改善策を考え、誰もが安心して観光を楽しめるユニバーサルツーリズムの具体的な提案につなげていく。

学校名／チーム名（テーマ）

11

岡山県立瀬戸高等学校／しんちゃお！

テーマ：異文化共生～違いを乗り越えて共生する瞬間～

異文化共生社会に向けて主にベトナム人を中心に国際交流イベントへの参加や異文化交流会の企画・開催などをし、異文化をより身近に感じてもらうことで関わりの第一歩を踏み出すきっかけをつくる活動をしている。

取組の悩み

異文化共生の根本は人間関係なので形に残すのが難しい。どうすれば形にできるのか。また、学校からの参加者が少ない。無関心な人の集め方とは？

今後の展望

互いに支え合って共生できる社会をつくるために、関わりの輪を広げて行き、次は地元を巻き込んだイベントを企画したい。

学校名／チーム名（テーマ）

12

岡山県立岡山工業高等学校／ソコの環

テーマ：北長瀬未来ふれあい総合公園における、日陰空間の創出

人と人とのつながりが薄まり続けている現代で、「職業や世代を超えて、一つの場所に集まり、隔たりのない交流をする。」そんな場所を作りたいという先輩たちの思いに惹かれ、この課題研究を引き継いだ。デザインは、「切妻形状のゲートにシェードかける」という空間にし、更にそこに平常時・イベント時・災害時の機能性とデザイン性を考え、様々な実用的な要素を取り入れた。

取組の悩み

クラウドファンディングを開設したが、ほんとにお金が集まって達成できるのかという悩み。

今後の展望

来年から着工になるので、後輩たちに引き継いでもらい、このプロジェクトが長く続いて欲しい。

学校名／チーム名（テーマ）

13

岡山県立高梁城南高等学校／グエッ！ゲゲゲのブッポウさんのオーケストラグエッ！

テーマ：11月のイベントを成功させ、12月の発表会に向けて準備を進める

私たちは、高梁市の絶滅危惧種ブッポウソウを守るために、保護活動や広報活動を行っています。観察会などを通じて地域の小中学生と協力し、メンバーそれぞれの強みを生かしながら活動しています。人と自然が共に生きる社会を目指し、地域の未来へつながる取り組みを続けています。

取組の悩み

活動期間が限られる中で、次の世代へどのようにバトンを渡すか、そして自分たちが納得できる形で活動を終えるにはどうすればよいか悩んでいます。

今後の展望

11月のイベントを成功させ、12月の発表会に向けて準備を進めています。アプリの完成を目指に、メンバーそれぞれが自分の夢に向かって努力を続けています。

参加者一覧

| No | 生徒・教育関係者（敬称略） |
|----|---------------|
| 1 | 岡山県立岡山工業高等学校 |
| 2 | 岡山県立岡山南高等学校 |
| 3 | 岡山龍谷高等学校 |
| 4 | 岡山県立倉敷古城池高等学校 |
| 5 | 清心女子高等学校 |
| 6 | 岡山県立瀬戸高等学校 |
| 7 | 岡山県立総社高等学校 |
| 8 | 岡山県立高梁城南高等学校 |
| 9 | 岡山県立玉島高等学校 |
| 10 | 岡山県立玉野光南高等学校 |

| No | 生徒・教育関係者（敬称略） |
|----|---------------|
| 11 | 赤磐市立磐梨中学校 |
| 12 | 倉敷市立船穂中学校 |
| 13 | 倉敷市立南中学校 |
| 14 | 高梁市立福地小学校 |
| 15 | 国立大学法人岡山大学 |
| 16 | 慶應義塾大学 |
| 17 | 中国学園大学 |
| 18 | 山陽学園大学 |
| 19 | 岡山県総合教育センター |

| No | 企業・団体（敬称略） |
|----|----------------------|
| 1 | 株式会社大本組 |
| 2 | 岡山県産業労働部 |
| 3 | 岡山ダイハツ販売株式会社 |
| 4 | 岡山トヨタ自動車株式会社 |
| 5 | KSB瀬戸内海放送 |
| 6 | 株式会社山陽新聞社 |
| 7 | 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ |

| No | 企業・団体（敬称略） |
|----|---------------------|
| 8 | てごうったて |
| 9 | 株式会社トヨタレンタリース岡山 |
| 10 | 服部興業株式会社 |
| 11 | 株式会社まつもとコーポレーション |
| 12 | 合同会社和氣あいあい |
| 13 | 株式会社 i プランニング KOHWA |

第6回 BeLive プレゼンテーションイベント 参加チーム募集

要申込
参加費無料

- 日 時： 2026年1月31日(土) 10:00～17:00 (予定)
場 所： さん太ホール (岡山市北区柳町2丁目1-1)
内 容： 高校生によるSDGsに関する取組のプレゼンテーション・表彰など
参加申込： 締切 2025年12月8日(月) (予定)
(先着順、20チーム程度)
→ 詳細については、webサイトに随時掲載いたします。



申込サイト

